



平成30年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年12月8日

上場会社名 株式会社マツモト
 コード番号 7901 URL <http://www.matsumoto-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 敬三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 梅津 武

TEL 093-371-0298

四半期報告書提出予定日 平成29年12月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第2四半期の業績(平成29年5月1日～平成29年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第2四半期	749	0.6	510		496		503	
29年4月期第2四半期	744	4.8	491		486		489	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第2四半期	1,334.30	
29年4月期第2四半期	1,295.87	

(注) 当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしました。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年4月期第2四半期	3,952	3,047	77.1
29年4月期	4,735	3,549	75.0

(参考) 自己資本 30年4月期第2四半期 3,047百万円 29年4月期 3,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		0.00		10.00	10.00
30年4月期		0.00			
30年4月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしましたので、平成30年4月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載いたしております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年4月期の業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	3.2	20		40		20	42.1	53.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年4月期の業績予想(通期)の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載いたしております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年4月期2Q	381,300 株	29年4月期	381,300 株
期末自己株式数	30年4月期2Q	3,796 株	29年4月期	3,796 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年4月期2Q	377,503 株	29年4月期2Q	377,617 株

(注)当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしました。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営におけるさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。なお、予想の前提条件その他関連する事項については、添付資料の2ページを参照して下さい。

2、当社は、平成29年7月26日開催の第29回定時株主総会において、株式併合及び定款一部変更が承認可決され、平成29年11月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしました。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株)を行いました。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年4月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりであります。

- (1)平成30年4月期の配当予想 1株当たり配当金(期末) 10円00銭
(2)平成30年4月期の業績予想 1株当たり当期純利益(通期) 5円30銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（平成29年5月1日～10月31日）のわが国経済は、国内総生産（GDP）が7四半期連続でプラス成長となり景気の拡大は続いておりましたが、外需の伸びに比べ、内需は不振で個人消費がマイナスとなるなど、業種や地域により明暗が分かれてまいりました。また、当印刷業界におきましては、印刷・情報用紙の低迷で、紙と板紙の国内出荷量が8～10月において3ヵ月連続で減少し、紙印刷物の需要減退が明らかとなっております。

このような経営環境の下、当社の第2四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。学校アルバム部門の売上高につきましては、この時期は業界ではシーズンオフと呼ばれ、主に卒業式後納品のアルバムや記念誌等の売上となりますが、少子化を反映した市場規模の縮小による価格競争は続いており、前年同期間比1.2%減の400百万円となり、一般商業印刷部門の売上高につきましては、新工場の開設をベースに、新規顧客の開拓をはかり市場を取り巻く厳しさが続く中でも前年同期間比2.8%増の349百万円となりまして、全売上高は前年同期間比0.6%増の749百万円となりました。

また、損益面におきましては、営業損失510百万円（前年同期間比19百万円損失増）、経常損失496百万円（前年同期間比9百万円損失増）、四半期純損失503百万円（前年同期間比14百万円損失増）と前年同期間と比べ大きな変動はなくほぼ予想どおりとなりました。

（季節変動について）

当社の年間売上高のおよそ74%を占める学校アルバム部門は卒業時期の2月、3月に売上が集中いたしますので、この第2四半期累計期間の売上高は年間売上高の2分の1前後にはなりませんし、損益につきましても固定費等の発生が先行いたしますので、第2四半期累計期間においては、現在のところ損失となることが避けられず、上記のような損益状況となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における財政状態につきましては、総資産が3,952百万円と前事業年度末に比べ782百万円減少となっておりますが、これは主として上記売上高の季節変動に起因する現預金等の減少880百万円等によるものであり、例年に比べ大きな変化はありません。

また、純資産は3,047百万円と前事業年度末に比べ502百万円減少しておりますが、これも同じく売上高の季節変動を主因とした当第2四半期累計期間純損失503百万円等による利益剰余金の減少541百万円等によるものであり、例年に比べ大きな変化はありません。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、概ね予想どおり推移しており、現時点につきましては平成29年6月9日発表「平成29年4月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,439,393	558,919
受取手形及び売掛金	316,259	165,185
商品及び製品	2,668	3,252
仕掛品	58,872	93,590
原材料及び貯蔵品	33,558	31,231
その他	41,480	55,417
貸倒引当金	△3,500	△4,000
流動資産合計	1,888,732	903,597
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	710,421	876,894
土地	929,190	929,190
その他（純額）	724,154	715,828
有形固定資産合計	2,363,765	2,521,912
無形固定資産	65,840	62,243
投資その他の資産		
その他	441,506	479,148
貸倒引当金	△24,400	△14,300
投資その他の資産合計	417,106	464,848
固定資産合計	2,846,713	3,049,003
資産合計	4,735,446	3,952,600
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	326,803	146,351
未払法人税等	16,521	13,247
賞与引当金	77,000	80,000
その他	243,666	133,016
流動負債合計	663,992	372,615
固定負債		
長期預り敷金	30,140	30,140
長期預り保証金	112,000	109,000
退職給付引当金	132,656	135,673
役員退職慰労引当金	225,229	229,148
資産除去債務	20,543	20,662
その他	1,162	8,278
固定負債合計	521,731	532,903
負債合計	1,185,723	905,519

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	929,890	929,890
資本剰余金	1,691,419	1,691,419
利益剰余金	888,793	347,340
自己株式	△17,089	△17,089
株主資本合計	3,493,014	2,951,560
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,708	95,520
評価・換算差額等合計	56,708	95,520
純資産合計	3,549,722	3,047,081
負債純資産合計	4,735,446	3,952,600

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成28年5月1日 至平成28年10月31日）	当第2四半期累計期間 （自平成29年5月1日 至平成29年10月31日）
売上高	744,744	749,156
売上原価	956,606	990,969
売上総損失（△）	△211,862	△241,812
販売費及び一般管理費	279,841	268,912
営業損失（△）	△491,703	△510,725
営業外収益		
受取利息	485	321
受取配当金	2,875	3,439
不動産賃貸収入	-	15,420
その他	2,136	1,876
営業外収益合計	5,496	21,056
営業外費用		
不動産賃貸原価	-	6,498
営業外費用合計	-	6,498
経常損失（△）	△486,206	△496,166
特別損失		
固定資産除却損	10	5,802
特別損失合計	10	5,802
税引前四半期純損失（△）	△486,216	△501,969
法人税、住民税及び事業税	3,308	3,612
法人税等調整額	△182	△1,879
法人税等合計	3,126	1,733
四半期純損失（△）	△489,342	△503,703

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△486,216	△501,969
減価償却費	104,932	141,580
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,199	3,017
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,920	3,919
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	3,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,700	△9,600
受取利息及び受取配当金	△3,360	△3,760
固定資産除却損	10	5,802
売上債権の増減額(△は増加)	171,277	161,188
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,621	△32,974
仕入債務の増減額(△は減少)	△162,797	△180,452
未払消費税等の増減額(△は減少)	△103,744	△66,469
その他	△69,166	△56,549
小計	△543,867	△533,268
利息及び配当金の受取額	3,426	3,820
法人税等の支払額	△1,942	△5,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	△542,382	△534,790
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△308,449	△295,282
無形固定資産の取得による支出	△2,403	△8,476
投資有価証券の取得による支出	△1,200	△1,199
その他	65	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311,987	△304,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△281	-
長期預り敷金の受入による収入	30,000	-
長期預り保証金の受入による収入	120,000	-
長期預り保証金の償還による支出	-	△3,000
配当金の支払額	△37,813	△37,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	111,904	△40,700
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△742,465	△880,474
現金及び現金同等物の期首残高	1,738,271	1,439,393
現金及び現金同等物の四半期末残高	995,805	558,919

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高

①部門別売上高

区分	前第2四半累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年10月31日)		増減金額	増減率	前事業年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	
	金額	構成比率	金額	構成比率			金額	構成比率
学校アルバム	千円 405,074	% 54.4	千円 400,121	% 53.4	千円 △4,952	% △1.2	千円 2,089,657	% 74.3
一般商業印刷	339,670	45.6	349,035	46.6	9,365	2.8	721,479	25.7
合計	744,744	100.0	749,156	100.0	4,412	0.6	2,811,136	100.0

②部門別受注高及び受注残高

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年10月31日)		前事業年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
学校アルバム	千円 625,510	千円 449,119	千円 611,019	千円 445,179	千円 2,095,256	千円 234,281
一般商業印刷	343,030	13,020	349,245	13,650	725,259	13,440
計	968,540	462,139	960,264	458,829	2,820,515	247,721